



2024年4月26日

各位

会社名 豊和工業株式会社
代表者 代表取締役社長 塚本高広
(コード番号 6203 東証スタンダード・名証プレミア)
問合せ先 常務取締役総務部門長 石原啓充
(TEL 052-408-1001)

減損損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結決算において、下記の通り減損損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。また、当該減損損失及び最近の業績動向等を踏まえ、2023年11月6日に公表しました連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失の内容

工作機械関連事業及び建材事業の収益性の低下にともない、工作機械関連事業において1,157百万円、建材事業において184百万円を減損損失として特別損失に計上いたします。

工作機械関連事業は、主要な顧客である自動車業界や中国などからの受注が低調に推移していることにより収益性が低下しました。また、建材事業は、アルミなどの原材料価格の高騰により収益性が低下しました。このような業績動向を勘案し、工作機械関連事業及び建材事業が保有する固定資産について、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失を計上いたします。

2. 業績予想の修正

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,300	260	400	330	27.38
今回修正予想 (B)	19,700	380	460	△950	△78.81
増減額 (B-A)	400	120	60	△1,280	
増減率 (%)	2.1	46.2	15.0	—	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	19,738	452	622	524	43.56

3. 修正の理由

営業利益は、火器事業において円安による輸出採算が改善され前回予想を上回る見込みです。また、「1.減損損失の内容」に記載のとおり、減損損失を計上することにより親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見込みです。

※本資料に記載の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上